

事業所名

ハイビスカス

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

3月

20日

法人（事業所）理念		私たちは一人ひとりの「いつも幸せ」を目指します									
支援方針		学齢期の放課後、余暇活動を行っています。たくさんの経験を重ね、生活訓練を行う中で心身の発達と社会性の取得を目的としています。地域の中で心豊かに充実した生活を送れるよう支援します。利用対象年齢を小学生から高校生までとしており、一人一人の成長に合わせて長期的に支援を継続していきます。									
営業時間		14時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	(学校への送迎のみ)
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	手洗いや消毒等の健康管理や体調の把握に努めるとともに、着替えや食事、排泄等の日常動作の中で身辺自立を目指していきます。私物の管理や身だしなみ当の支援も成長に合わせて行っていきます。									
	運動・感覚(作業)	外部講師によるリトミック活動の他、トランポリンや散歩等、身体全体を使いバランス感覚を養います。就労に向けた作業訓練やパズル、工作活動、絵画教室などを通して集中力を養います。									
	認知・行動	日々の日常動作や様々な活動の中であいさつやマナーが身につけられるよう促していきます。ご本人が落ち着いて過ごし、その時々で適切な行動が取れるような支援や環境づくりを行います。									
	言語 コミュニケーション	普段からのあいさつ、言葉かけを大切に言葉への理解が進むよう支援するとともに言語表出も促していきます。必要に応じて絵カード、マカトンサイン等を使い、具体的に分かりやすくコミュニケーションがとれるよう工夫します。									
	人間関係 社会性	日々の活動の中で他者とのやり取りがスムーズに出来るよう支援します、地域の公園や公共施設へ出かけ社会のルールやマナーが身に着くよう促します。									
家族支援		児童発達支援管理責任者を中心に随時ご相談があればお受けします。				移行支援		連絡を受けた場合随時お受けしています。			
地域支援・地域連携		市内で行われる事業所フェアに参加し、事業の内容を公表します。				職員の質の向上		各研修への参加、実施、日頃のミーティング			
主な行事等		クリスマス会、バスハイク、外出等									